

賀詞意見交換会のお礼

過日開催されました賀詞意見交換会につきましては、皆様のご協力により、円滑かつ有意義に運営されましたこと心より厚くお礼申し上げます。下記の通りご報告申し上げます。

榎本博後援会まちづくり研究会福津 会長 佐藤 章

意見交換会ワークショップ報告と所感

○期 日：令和7年2月1日（土）17：00～19：00

○場 所：若木台くるみ公民館

○参加者：26名

○総合司会：樋口英典

1) 挨拶 後援会長 佐藤 章

2) 榎本議員の令和6年度活動報告

配布された資料「令和6年度議会総括質疑及び一般質問」に沿って骨子を説明。

〔活動報告〕

- ・主に津屋崎地区と東福岡駅周辺地区の活性化を一般質問等で市に質した。
- ・津屋崎地区では、夕陽館を運営する事業者が決定し、再開に目途がたった。
- ・東福岡駅周辺地区では令和6年11月23日に神興郷づくり拠点センターで「東福岡駅前再生整備計画」の住民説明会が都市計画課により行なわれた。その中で住民からは今回の計画にはないが、東部処理場跡地の撤去、整備を求める意見・要望が多く出された。

3) ワークショップ

① テーマ

「東部処理場跡地の利活用」とし、処理場を「どのようにしたらいいのか」「実現させるためにどのような方法(仕組み)が必要か」を4つのグループに分けて意見を出してもらい、各グループごとに出席した提案(意見)発表をしてもらった。

② 出された提案[意見]

- ・高層の駐車場にし、東福岡駅口と若木台側の入口の2か所から入れるような構造にする。
- ・隣接する民間の土地を市が購入して老人向けの「老人保健施設」の設置。
- ・韓国の公園を参考にした「健康公園の設置」
- ・ドッグランの設置
- ・無料駐車場にし、時々キッチンカーを呼んでイベントをする。
- ・駐輪場の建設もいいのでは。
- ・商店が入れるようにすれば、東福岡側・若木台側の住民にビジネスチャンスが生まれる。

③ 関連した意見

- ・市が駐車場にする計画があるのなら、まず早くそうしてもらおう。それが引き金となって土地の活用に

目が向くのでは…

- ・放置したままだと周辺を含めてゴーストタウンのイメージが強く開発も遠のくのではないか。JRの民営化に伴い駅周辺の古い物件が多々あった。いち早く不要物件を取り払い有効活用するべく更地化した結果、駅周辺という便利さも手伝ってデベロッパーの申し出が多数出てきた。こうした事例を活かしてはどうか。
- ・コツコツと駐輪場でも建設するのがベターでは？
- ・更地化にするため、当該地区の市議会議員・議会が一体となり協力して市を動かしてほしい。
- ・10年以上も前から話しているテーマで延々として進んでいないのでは、答を出して欲しい。

④ その他の意見

- ・民間投資を呼び込んで調整池(若木台側)の上部を4階建てにして、市のお金を使わなくても建設できるのでは。将来ショッピング・その他の施設でにぎわい再生ができるのでは。
- ・防犯カメラを整備し、事故や犯罪防止に努めてほしい。

⑤ ワークショップに対する意見

- ・費用対効果をどう考えているのか。
- ・下水場跡地の再利用について何故改めて検討するのか。
- ・何をやるにも費用対効果が判らないので案ができません。
- ・逆に何ができるかを参考として出していただきたい。でないと検討不可です。
- ・跡地に建物の建設を提案しても可能か？
- ・指定された土地だけの利用案は考えつきません。

4) 意見交換会の課題と今後について

- ・賀詞交歓会を改めて「榎本議員の活動報告と意見交換会」として開催の趣旨を明確にする。
開催時期は、新年にこだわらない。
- ・参加者からの提案、意見の聴取は、ワークショップ形式は有効であったように思われる。
やはり、こういう会合に出てこられる方はそれぞれの考えや思いを持っておられると改めて感じた。
- ・テーマの選定は、説明不足もありピンとこない方もおられたことは反省材料として、事前に知らせておくことも考えられる。また事前に課題についてアンケートを取るなどの検討も必要と思われる。
- ・ネームプレートがあれば、次回から親しみが深まるのではないか。
- ・ファシリテーター(議員)が不慣れで、進行、説明等の検証が不十分だった。またファシリテーターに精通した人材に依頼する必要があるのではないか。
- ・参加者へ報告書を送る際に、返信はがきなどで会費1,000円、弁当、飲料の問題はないのか。また開催期日・時間、会場(場所)、準備など再検討するアンケートを取ってはどうか。また欠席された方へも報告書、返信用アンケートを送る必要があるのでは。

5) 榎本博議員の所感

当日は雨天にもかかわらず、多数お集まり頂きありがとうございました。準備や当日の進行など、ご協力頂いた皆様にあたためてお礼申し上げます。昨年までの賀詞交歓会の方法を一部改めテーマを設けてワークショップ形式で皆様から出されたアイデアを担当部署に提案する事を目的に、今回の意見交換会の中で取り入れることにしました。

事前にテーマをお知らせしていなかったこと、実現させるためにどんな方法(仕組み)が必要か、東

部処理場跡地を整備する意義、市の見解や意向、現状の問題や解決すべき課題といった内容について説明不足だった意見も頂いており今後実施する場合は、より議論が高まるように改善していきたいと思います。

当日活動報告でも述べましたが東福岡駅周辺地区整備の地元説明会で東部処理場跡地について住民の方々から要望が多く出されたことをテーマにワークショップ形式で実施したことで戸惑いもあったかと思いますが見直しも含め皆様のご意見をお聞きし取り組んでいきたいと思っています。

また以前、東部処理場跡地は駅に隣接しており好立地ということもあり、活用を申し入れた事業者の方が相談に来られ市に提案をおこないましたが結果は得られませんでした。現在は地元のまちづくりプランナーや不動産事業者の方々へ情報の提供を行っていますが、当該地を前進させるためには、市の方針決定する必要があります。今回まとめたこの報告書を担当課へ提出し処理場の利活用を皆さま方と共に取り組んでいきたいと思っています。

*別資料に所沢市の先進事例を付けています。規模や条件は違いますが処理場施設の利活用の方法と考えます。皆様のご意見をお聞かせいただければ幸いです。

尚この報告書・資料は当日欠席された方々へもお送りするようにしています。

[東部下水処理場の概要と課題]

①敷地規模：2,495 m²・土地評価額 92,000 円＝総額約 2 億 2954 万円

②施設規模：約 939.5 m²・撤去費用約 1 億 6200 万円（2018 年の概算 JR 線隣接難工事で約 1.5 倍の約 2 億 4300 万円と見込んでいる。現在資材高騰などでさらに膨らむ可能性がある）

③市は解体撤去を予定しているが目途は立っていない。



★ご意見・ご提案等は、Eメール eno5757@agate.plala.or.jp 宛お送りください。

★議案資料などの内容は「榎本博後援会」でネット検索 www.enomoto-hiroshi.sakura.ne.jp で、ご覧いただけます。

★スマホから、この QR コードで一般質問の録画がご覧いただけます→

